

10 芝浦工業大学

Shibaura Institute of Technology

芝浦工業大学 Formula Racing

Shibaura Institute of Technology Formula Racing

<http://shiba4.firebird.jp/>

2年連続エンデュランス完走 静的の重要性



今回の総合結果・部門賞

●総合22位

Profile チーム紹介・今までの活動

芝浦工業大学 Formula Racingは11年目を迎えました。日本大会は第2回大会から参戦し、過去にはアメリカ・イギリス・タイの大会に参戦しました。今年は学部1年生から院2年生まで合計27名が活動しております。今年度は日本大会総合6位を目標に活動しました。

Team-member チームメンバー

大原 悠介 (CP)

高藤 寛泰 (FA)、
林 寛之、小久保 陽平、土屋 聡、
吉野 暁大、大澤 悠太、及川 雄也、大石 遊、
小林 京介、佐藤 祐也、冨樹 貴大、堀江 健太、
山内 瑛、渡邊 睦士、石岡 司、井上 翔太、
榎本 賢仁、黒木 雅也、鈴木 佑奈、高山 篤士、
松本 隆一、山口 深、小本 恭博、山下 那央、
瀬下 大貴、野澤 響香、小林 海

Presentation

プレゼンテーション

第12回大会では3年ぶりに全種目完走を果たすことができ、目標であった総合第6位には届かないまでも、総合第10位という好成績を取ることができました。今大会も同じく表彰台に乗る第6位をめざして活動を行ってきました。

今大会では前大会に続いてエンデュランスを完走することができました。S012のコンセプトは「思いどおりの速さ」と掲げました。S010では出力向上を主眼にコンセプトを「気持ちの良い加速」とし開発を行い、続くS011はそれを踏まえて旋回性能向上を主眼にコンセプト「コーナーリングマシン」として開発されましたが、昨年度のオートクロスでは不安定な挙動を表し、またエンデュランスでオーバーヒート寸前の水温を示し、冷却面でも苦しんでしまいました。よってS012では限界性能の向上とドライバビリティの向上を主軸に開発を行いました。

6月にシェイクダウンをすることができ、8月には走行会にも3度参加させて頂き走り込みはこの期間に行いました。そんな中でも問題となるパーツも多数見つかり、修正にも追われていました。コスト審査の方で不備があり、ペナルティーを受けてしまいました。結果的に総合第22位でした。目標には届かなかったものの、確実に車両ポテンシャルは向上していることをメンバー皆が感じています。来年こそは日本大会総合6位を達成するため、開発を続けて参ります。

Participation report

参戦レポート

今年度は日本大会総合6位をめざし臨みました。問題を多数抱え心配しながらの参戦となりました。大会初日、まず技術車検を行いました。向かった技術車検では数箇所の指摘事項を受けてしまいました。2日目には完全にパスしようと準備しました。2日目は車検、デザイン審査、と続きます。静的審査では準備不足が露呈した結果となりました。車検はスムーズとは行かないまでも、車検項目すべてを通過し、3日目に備えることになりました。

3日目はいよいよ動的審査が始まります。予報ではあまり天候が良くなく、午前中は曇りでアクセルレーションとスキッドパッドをこなしました。冷却問題が発生し、オートクロスまでに修正を行いました。オートクロスを待つ列に並んでいると予報どおり雨が強くなりました。1人目のドライバーはなんとかスリックで行けたものの、車両に異変を感じ1周で戻って暖気エリアに入り、ウェットタイヤに履き替え、エンジンをかけて確かめていました。時間もなく、2人目のドライバーを乗せ審査に向かいましたが、案の定途中で止まってしまいました。1人目の走ったタイムが適用され何とかエンデュランスには進むことができました。

4日目は修正に追われ、5日目、心配を抱えながらエンデュランスに挑み、見事完走することができました。結果は22位で目標に大きく届かず、自分たちの未熟さと静的審査の重要性を改めて痛感しました。

最後になりますが、日々の活動を支えてくださっているスポンサーの皆様、大学関係者の皆様、誠にありがとうございました。

Sponsors スポンサーリスト

アールエーシー、RSコンポーネンツ、アールケー・ジャパン、アスペクト、American Honda Motors、アルバック機工、アローレーシングサービス、ウメオカ、エッチケー・エス、エヌ・エム・ビー販売、NOK、エヌケーエヌ、NTN、遠藤木型、大屋技術伝承塾、関東工業自動車学校、キャロッセ、協永産業、協和工業、黒坂鍍金工業所、ケービン、小林機工、小原歯車工業、三晃製作所、ジュニアモーターパーク クイック羽生、住友電装、ソフトウェアレイドル、大嶺精機、太陽ステンレススプリング、タジマモーターコーポレーション、津留崎製作所、TeXTreme、デンソー、東京アールアンドデー、東洋測器、所沢軽合金、日新鋼管、日信工業、ニフコ、日本発条、ハイレックスコーポレーション、ファクトリーI.T.O.、フィアロコーポレーション、深井製作所、フューチャーテクノロジー、プラスミュー、本田技研工業、本田技術研究所、ミスミ、水戸工業、ミルインターナショナル、UDトラックス、ユタカ技研、横河工事、レイズ、ワークスベル、和光ケミカル

Team-Movie <http://www.jsae.or.jp/formula/jp/13th/movie/10.html>